

内容について連絡することもあるので、担当者名を記入すること。

令和〇年度 概算負担金報告書

区 分	予 算 計 上 額		②負担率	③概算負担金 ①×②	④事務費 負担率	⑤事務費 ①×④	⑥計 ③+⑤	担当者氏名 〇 〇 〇 〇
	予算定員	①給料(賃金)総額						
特別職計 ⑦	3	24,000,000	327 1,000	7,848,000	2 1,000	48,000	7,896,000	第1期分 5月10日まで 21,202,600
一 般 職	一般会計	140	528,535,000	/	/	/	/	⑩ 納入区分 第2期分 8月10日まで 21,202,600 第3期分 11月10日まで 21,202,600 第4期分 2月10日まで 21,202,603
	特別会計	5	17,550,000	/	/	/	/	
	特別会計			/	/	/	/	
	企業会計	4	15,334,000	/	/	/	/	
	計 ⑧	149	561,419,000	135 1,000	75,791,565	2 1,000	1,122,838	
合 計 ⑦+⑧	152	585,419,000	/	83,639,565	/	1,170,838	84,816,403	21,202,603

エクセルによる自動計算(⑩納入区分を含む)になっているので、赤字の見本部分に予算額を入力すること。なお、エクセルの行を独自に追加し、その行の数字が結果に反映されていない例が散見されるので、検算をしてから提出すること。

提出期限は4月10日

市町村職員の退職手当に関する条例施行規則第3条の規定により上記のとおり報告します。

令和〇年 4月 2日

福島県市町村総合事務組合管理者

団体長 氏名

△ △ 町 長

□ □ □ □

(注意事項)

- 1 本報告書は2部作成し、1部は4月10日まで組合に提出し、1部は所属所の控とすること。
- 2 特別職は、長、副市町村長、教育長、常勤監査委員、固定資産評価員とすること。
- 3 ①欄は、退職手当条例適用職員の給料、賃金の予算計上額を記入すること。
- 4 ⑩「納入区分」欄は⑨の4分の1の額を各納期に記入し、その合計額が⑨と同額になるよう第4期分の円の位の金額を必要に応じ調整すること。